

評価結果（令和6年度広域型特別養護老人ホーム整備事業候補者選定）

事業計画に関する内容審査 配点595点、基準点：357点（配点595点の6割）

評価項目	配点	応募事業者① (福)美郷会	応募事業者② (福)みすず福祉会	応募事業者③ (福)福友会
①事業の運営方針及び実施理由 ・事業の運営方針 ・本市で当該事業を行う理由 ・ショートステイの利用状況を踏まえた当該ニーズへの対応策	10	57.50	42.50	40.00
②地域との関係機関・住民との連携 ・日常的な地域との関係機関及び地域住民との連携 ・災害時における地域との関係機関・住民との連携	10	55.00	45.00	27.50
③利用者の安全管理に関する取組み ・災害・事故発生時の対応策 ・感染症への対応策 ・高齢者虐待防止、身体的拘束廃止に向けた取組みについて	15	71.25	63.75	56.25
④人材の確保・育成とケアの質向上のための対策 ・人材の確保策 ・職員の離職防止のための対策	10	55.00	37.50	32.50
⑤コンプライアンス・個人情報保護の考え方 ・コンプライアンスに関する考え方 ・個人情報保護に関する考え方	10	50.00	42.50	32.50
⑥サービスの質の確保 ・利用者やその家族からの意見の運営への反映 ・重度化や終末期に向けた対応体制	15	78.75	71.25	48.75
⑦整備・運営にかかる資金計画 ・運営母体の経営基盤 ・整備・運営にかかる資金計画	15	52.50	37.50	33.75
得点合計	85	420.00	340.00	271.25
順位		1	-	-

○評価内容

<p>【応募事業者① 社会福祉法人 美郷会】 当該施設は、約1年前に事業を譲り受けたところであるが、運営状況の改善がなされており、法人全体の経験値が大いに反映されているものと思われた。 地域の福祉ニーズを把握した上で、事業拡大していることが伺えたが、一方で、提供されるサービス内容のきめ細やかさを失わないようにしていただきたい。また、当該施設の特性によるメリットを生かすと同時に、デメリットについては回避できるよう注意深く対応されたい。</p> <p>【応募事業者② 社会福祉法人 みすず福祉会】 人員配置の面で、サービスを向上させようという意欲がある点は評価できた。 当該施設の待機者は十分とは言えず、ショートステイ床からの転換は運営改善の一つであると考えられるが、その他運営改善のための方策を再考され、地域で求められる施設をめざしていただきたい。 また、財務状況の不安定さが見られるため、長期的な安定運営に向け、財務基盤の向上が求められる。</p> <p>【応募事業者③ 社会福祉法人 福友会】 提出された事業計画において、当該施設の現状認識や今後の積極的な運営を見込める記載が不十分であり、ヒアリング時の回答もやや具体性に欠けるものであった。 時代の変化に応じた施設運営をめざすのであれば、ショートステイからの転換のみならず、看取りの実現など他の課題に対するサービスの向上を期待したい。 財務状況に問題はないが、内部留保を利用者や地域へ還元させるよう積極的に取り組まれない。</p>
